

後期 第4回 キッズサイエンスクラブ 1月20日(土)

1月の小学生土曜クラブ「キッズサイエンスクラブ」では、「こま」について、調べたり、実験したりしました。

手回ごま

手で回す木の「こま」。うまく回すと何分も回り続けます。軸が安定しているとよく回るようです。クラブ参加者全員で、だれが一番長く回し続けられるかを競い合いました。中には、2分以上も回り続けたものもありました。こまが、安定していると、まるで回っていないようにさえ見えました。

子どもたちは、一番長くこまを回そうと、真剣にこまの軸を手で一生懸命工夫しながら回していました。



いろいろなこま

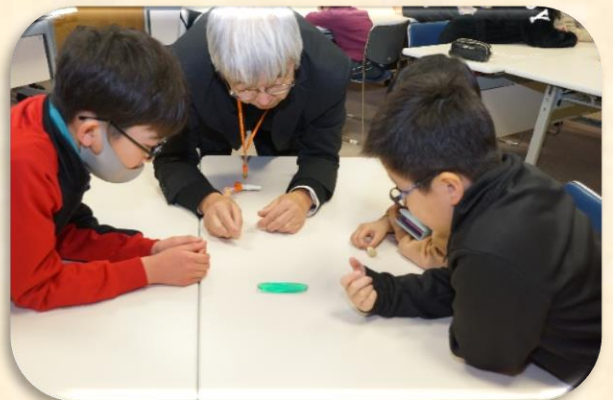
逆立ちするこま、双六の目を出すこま、左回りにしか回らないこまなどいろいろなものがあります。子どもたちは、それぞれのこまを一生懸命回して遊んでいました。



逆立ちごま



すごろくごま



左回りしかしないこま「ラトルバック」

右に回すと、やがてガタガタと揺れはじめ逆方向の左回りを始めます。

色変わりごま

白色の厚紙に模様を描いて、こまにして回すと、色が混じったり、全く違った色が見えたりすることがあります。そんな色変わりこまをつくってみました。

模様が印刷された厚紙をハサミで丁寧に切り抜き、中心に穴をあけ、爪楊枝をさしてこまにしました。

それらのこまの中には、黒く塗っただけなのに、模様が変わったり、黄色い色が見えたりするこまもできました。色の変わるこまの不思議な様子を、子どもたちは興味深く見ていました。



白と黒の模様のあるこまを回してじっと見ていると、黄色などの色が見えてきます。

